

2014年5月29日

庭野平和財団様

311受入全国協議会 事務局

東田秀美

<ご報告内容>

「みんなの希望ファンドNPF枠（保養弱者受入に対する助成金）」2014冬春助成と2014夏助成について、ご報告させていただきます。

■実施内容

①助成公募の開始（2月17日～3月9日まで）

- ・2014年2月6日に提案させていただき、募集要項と実施要領を修正、その後事業計画書、活動予算書を整備し、当会のHP上などで公募しました。

②応募状況（3月10日～13日まで取りまとめ）

- ・保養弱者の活をしている団体は全国に多くないことと、冬春にはたくさんの団体が保養を実施しないことから、2団体からの応募がありました。

他には、

- ・1団体から、夏助成に向けて、保養弱者の定義についての問い合わせがありました。外国人の母を持つ子ども（ハーフ）は、親が外国人であるために保養の情報をとることが困難である。よって、募集要項への記載はないが、保養弱者として考えていただきたい。

→選考委員会にて協議、保養弱者としてとらえ、当ファンドの対象者とする。

→問い合わせがあった団体へ、回答した。

- ・4団体から、冬の保養はやらないが、2014夏への問い合わせ（夏も公募をするのか？という内容）がありました。

→夏も公募をするので、よろしくお願ひしたいと回答した。

③選考委員会の開催（3月14日）

- ・3月14日10時より、庭野平和財団会議室にて選考委員会を開催しました。
- ・IIHOE 川北氏、立花産業（株）本店営業部小林氏、庭野平和財団事務局長高谷氏の3名と、みんなの希望ファンド事務局（311受入全国協議会）東田、尾崎の2名、計5名が参集しました。
- ・厳選なる選考の結果、NPO 法人自然体験共学センター（25万円）、NPO 法人福島子どもたちを守る会・北海道（15万円）の2団体が採択されました。

④事務処理ほか

- ・現在は、採択連絡と通知後、事業報告や決算書、助成金交付書などの取りまとめをしています。
- ・会計処理は、別紙をご覧ください。

⑤2014夏ファンド説明会（4月12日～29日）

- ・2014夏の公募に向けて、以下の通り、みんなの希望ファンド説明会を開催しました。
- ・全国7カ所、参加団体数55団体、参加人数73名

2014 夏助成に向けた 保養リスクマネジメント学習会&みんなの希望ファンド説明会					
回	日時		場所（会場）	参加団体数	参加人数
1	4月12日	土	東京都（SCJ 東京事務所）	8	8
2	4月13日	日	札幌市中央区北2条西7丁目 か でる2・7 8階 北海道立市民活動促進センター	6	5
3	4月19日	土	福島県郡山市総合福祉センター 3階視聴覚室	3	3
4	4月20日	日	石川県金沢市永安町77番地 金沢森林組合	12	16
6	4月26日	土	岡山市北区津島中3-1-1 岡山大学国際交流会館 津島キャンパス内	4	5
5	4月27日	日	大阪府吹田市朝日町1-401 さんくす1番館4階	12	18
7	4月29日	火・祝	福岡県福岡市博多区博多駅前2-1-1 福岡朝日ビル 地下1階 16号会議室	10	18
			合計	55	73

⑥公募開始（5月1日～6月1日まで）

- ・うけいれ全国のHP上で、公募を開始しています。
- ・6月13日10時から、庭野平和財団会議室にて選考委員会を開催予定です。
- ・5月7日北海道中標津町の中標津 de チャリティウォークの会様より、保養弱者ファンドへの指定寄付をいただきました。（会計資料参照）
- ・夏の助成金総額は、2,213,090円です。

■実施後

- 当ファンドを活用し参加した、守る会の母子家庭の親子は、この保養で札幌に避難移住を決意、4月に避難移住することができました。
- 保養は、避難移住の入り口と言われ、母子家庭ならば、札幌にこんなに支援者・避難者がいて応援してくれるのだと分かれば、来る決意ができ、今回の避難移住につながったと言えます。とても良い事例になりました。採択した団体とご本人から、感謝の言葉がありました。